2024年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年4月11日

上場会社名 Cocolive株式会社 上場取引所 東

コード番号 137A URL https://cocolive.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)山本 考伸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 戸塚 裕二 TEL 03 (6386) 0038

四半期報告書提出予定日 2024年4月11日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:有 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第3四半期の業績(2023年6月1日~2024年2月29日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
2024年5月期第3四半期	750	_	162	_	150	_	101	_	
2023年5月期第3四半期	_	_	_	_	_	_	_	_	

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益		
	円 銭	円 銭		
2024年5月期第3四半期	36. 53	31. 50		
2023年5月期第3四半期	ı	_		

- (注) 1. 2023年5月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2023年5月期第3四半期の数値 及び2024年5月期第3四半期の前年同四半期増減率については記載しておりません。
 - 2. 当社は、2023年10月31日開催の取締役会の決議により、2023年10月31日付で普通株式1株につき20株、A 1種優先株式1株につき20株及びA 2種優先株式1株につき20株の割合で株式分割を行っております。2024年5月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。
 - 3. 当社は2023年12月1日付で優先株式に関する定款の定めを廃止し全ての優先株式を普通株式に変更しており、 2024年5月期第3四半期の期首に普通株式への変更が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株 式調整後1株当たり四半期純利益を計算しております。
 - 4. 当社は、2024年2月28日付で東京証券取引所グロース市場に上場したため、2024年5月期第3四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2024年5月期第3四半期会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	
	百万円	百万円	%	
2024年5月期第3四半期	722	613	85. 0	
2023年5月期	372	267	71. 7	

(参考) 自己資本 2024年 5 月期第 3 四半期 613百万円 2023年 5 月期 267百万円

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2023年5月期	_	0.00	_	0.00	0.00			
2024年 5 月期	_	0.00	_					
2024年5月期(予想)				0.00	0.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2024年5月期の業績予想(2023年6月1日~2024年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	1, 038	30. 3	225	60.8	220	57. 1	153	57. 6	54. 56	

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無
 - 2. 当社は、2023年10月31日開催の取締役会の決議により、2023年10月31日付で普通株式1株につき20株、A1種優先株式1株につき20株及びA2種優先株式1株につき20株の割合で株式分割を行っております。2024年5月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算出しております。
 - 3. 2024年5月期(予想)の1株当たり当期純利益は、公募株式数(150,000株)を含めた予定期中平均発行済株 式数により算出しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)2024年5月期3 Q2,918,600株2023年5月期2,768,600株② 期末自己株式数2024年5月期3 Q-株2023年5月期-株③ 期中平均株式数 (四半期累計)2024年5月期3 Q2,769,695株2023年5月期3 Q-株

- (注) 1. 当社は、2023年5月期第3四半期については四半期財務諸表を作成していないため、期中平均株式数を記載しておりません。
 - 2. 当社は、2023年10月31日開催の取締役会の決議により、2023年10月31日付で普通株式1株につき20株、A1種優先株式1株につき20株及びA2種優先株式1株につき20株の割合で株式分割を行っております。2023年5月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」「期中平均株式数」を算定しております。
 - 3. 当社は2023年12月1日付で優先株式に関する定款の定めを廃止し全ての優先株式を普通株式に変更しており、2023年5月期の期首に普通株式への変更が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」「期中平均株式数」を算定しております。
- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
四半期財務諸表及び主な注記	3
(1)四半期貸借対照表	··· 3
(2) 四半期損益計算書	4
第 3 四半期累計期間	4
(3)四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動の停滞からの回復の兆しがみられた一方、ウクライナ情勢の長期化や世界的なインフレ懸念、急激な為替相場の変動等により、先行きが依然として不透明な状況となっております。

こうした状況の中、不動産業界においては新型コロナウイルス感染症の影響によるオンライン商談の浸透、2022年5月には不動産売買に関する契約書の電子化を認める改正宅地建物取引業法(宅建業法)の施行等、商慣習及び法的な面からもデジタル化の進展が見られます。

更に昨今のウッドショック及び円安による建築資材の高騰により、国内で住居を提供する不動産業者にとってもデジタル技術を用いた業務改革・経営の効率化が求められる状況となっております。

このような環境において、当社は不動産業界に特化したマーケティング・オートメーションツールであるKASIKAを提供してまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高は750,028千円、営業利益は162,769千円、経常利益は150,637千円、四半期純利益は101,182千円となりました。

なお、当社はクラウドサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は692,145千円となり、前事業年度末に比べ351,286千円増加いたしました。これは主に前払費用が13,871千円減少したものの、事業の伸長により、預金が348,404千円増加、売掛金が17,586千円増加したことによるものであります。固定資産は30,364千円となり、前事業年度末に比べ1,281千円減少いたしました。これは主に繰延税金資産が1,449千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、722,509千円となり、前事業年度末に比べ350,004千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は108,526千円となり、前事業年度末に比べ3,182千円増加いたしました。これは主に未払法人税等が14,525千円減少したものの、未払金が20,351千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、108,526千円となり、前事業年度末に比べ3,182千円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は613,983千円となり、前事業年度末に比べ346,823千円増加いたしました。これは、東京証券取引所グロース市場への上場に伴う公募増資による資本金の増加122,820千円及び資本剰余金の増加122,820千円、四半期純利益によって利益剰余金が101,183千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は85.0%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、変更ありません。

2024年5月期の業績予想につきましては、2024年2月28日に公表いたしました「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

	前事業年度 (2023年 5 月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
預金	239, 114	587, 518
売掛金	84, 341	101, 927
前払費用	18, 075	4, 204
未収入金	821	339
貸倒引当金	$\triangle 1,493$	△1,842
流動資産合計	340, 859	692, 145
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品(純額)	503	67.
有形固定資産合計	503	67
投資その他の資産		
繰延税金資産	27, 134	25, 68
その他	4, 007	4, 00
投資その他の資産合計	31, 142	29, 69
固定資産合計	31, 645	30, 36
資産合計	372, 505	722, 50
負債の部		
流動負債		
未払金	25, 866	46, 21
未払費用	6, 823	6, 57
前受金	2, 795	2, 58
預り金	2, 818	2, 36
未払消費税等	25, 767	24, 03
未払法人税等	41, 274	26, 74
流動負債合計	105, 344	108, 52
負債合計	105, 344	108, 52
純資産の部		
株主資本		
資本金	99, 621	222, 44
資本剰余金	98, 621	221, 44
利益剰余金	68, 916	170, 09
株主資本合計	267, 160	613, 98
純資産合計	267, 160	613, 983
負債純資産合計	372, 505	722, 509

(2)四半期損益計算書 (第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	(十四・111)
	当第3四半期累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
売上高	750, 028
売上原価	308, 164
売上総利益	441, 863
販売費及び一般管理費	279, 093
営業利益	162, 769
営業外収益	
広告収入	279
クレジットカードポイント収入	325
受取利息	2
営業外収益合計	607
営業外費用	
支払手数料	2,000
株式交付費	5, 739
上場関連費用	5,000
営業外費用合計	12, 739
経常利益	150, 637
税引前四半期純利益	150, 637
法人税、住民税及び事業税	48, 005
法人税等調整額	1, 449
法人税等合計	49, 455
四半期純利益	101, 182

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年2月28日に東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この上場にあたり2024年2月27日を払込期日とする有償一般募集(ブックビルディング方式による募集)による新株式150,000株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ122,820千円増加しております。

これらの結果、当第3四半期会計期間末において資本金が222,441千円、資本剰余金が221,441千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第3四半期累計期間(自 2023年6月1日 至 2024年2月29日) 当社はクラウドサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。